

# 4つの横断的視点から見た現在の政策の実施・検討状況について(案)

資料2-1

※ 第9回 教育振興基本計画部会(9月13日) 資料2(抜粋)を加工

社会全体の連携を深めつつ、生涯学習社会の実現に向けて、一貫した理念に基づく各発達段階の接続・連携が図られているか

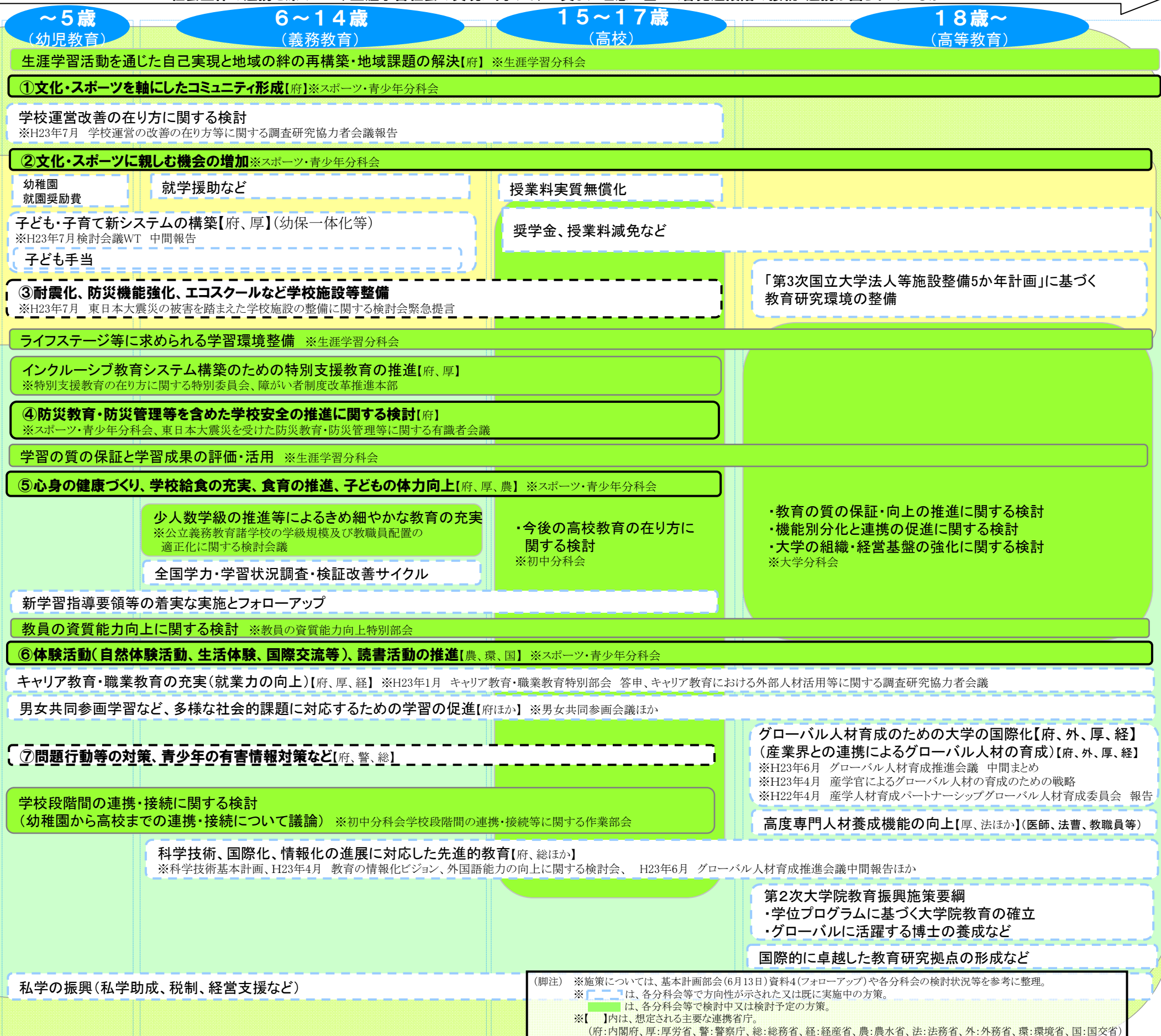
## 総会、計画部会でこれまで出された教育上の課題の例

- 教育委員会・学校の機能・体制強化
- 家庭の教育力向上
- 耐震化、学校等の防災機能強化
- 防災教育の充実
- 大学の質の保証、機能別分化
- 教員の負担軽減
- キャリア教育の充実(特に女性に対して)
- 男女共同参画のための教育、女性の力の活用
- 社会への参画を促す主権者教育の充実
- 規範意識や思いやりの心など豊かな心の育成
- 高校教育改革
- 各学校段階の接続
- 大学入試の在り方
- 国家的人材の養成
- 内向き志向の打破
- 秋入学、ギャップイヤーの活用

学びのセーフティネットの構築  
(多様な学習機会の確保、安心安全な学習環境の整備)

社会を生き抜く力の養成  
(教育の質の向上やその保証)

未来への飛躍を支える人材の養成  
(グローバル人材、イノベーションをもちたす人材、社会的課題に対応した人材の養成)



(脚注) ※施策については、基本計画部会(6月13日)資料4(フォローアップ)や各分科会の検討状況等を参考に整理。  
※ [ ] は、各分科会等で方向性が示された又は既に実施中の方策。  
※ [ ] は、各分科会等で検討中又は検討予定の方策。  
※ [ ] 内は、想定される主要な連携省庁。  
(府:内閣府、厚:厚労省、警:警察庁、総:総務省、経:経産省、農:農水省、法:法務省、外:外務省、環:環境省、国:国交省)